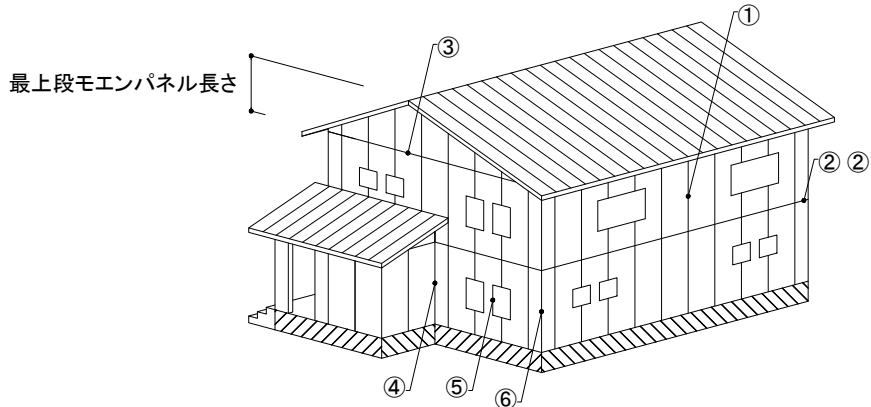


8 モエン大壁工法 標準施工法

8-5 各接合部の納まり



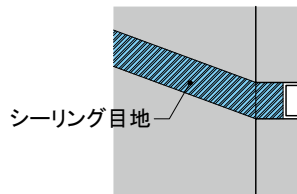
①左右接合部

目地隙きのない合いじゃくり施工となります。



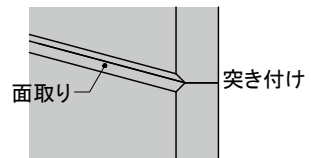
②モエンパネル上下接合部

＜化粧目地仕様(基本仕様)＞
シーリング目地を設けます。



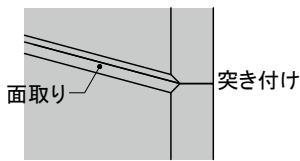
②' モエンパネル上下接合部

＜横目地消し仕様＞
接合部にあたるモエンパネル端部に2×2mm程度の面取りを施し、突き付け施工します。



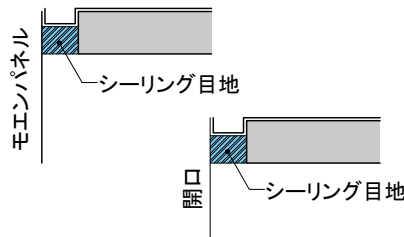
③最上段のモエンパネル上下接合部

(最上段モエンパネル長さ1820mm以下)
接合部にあたるモエンパネル端部に2×2mm程度の面取りを施し、突き付け施工します。



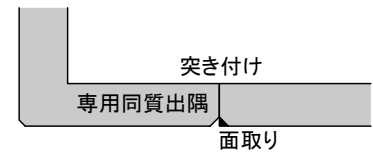
④入隅部⑤開口部

シーリング目地を設けます。



⑥出隅部(専用同質出隅仕様)

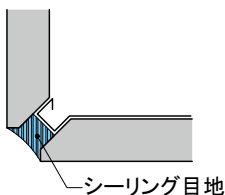
モエンパネル端部に2×2mm程度の面取りを施し、専用同質出隅に突き付け施工します。



※本部位は目地なし仕上げになりません。 ※PREMOシリーズには使用できません。
※仕上がりよい専用同質出隅仕様をお薦めします。

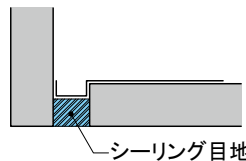
⑥出隅部(留め形納め仕様)

専用片ハットジョイナーを使用し、シーリング目地を設けます。モエンパネル裏面を10×10mmカットし、留め形に納めます。



⑥出隅部(追い回し仕様)

シーリング目地を設け、モエンパネルを追い回し施工します。



※PREMOシリーズには使用できません。
※専用同質出隅と比べると角がでにくい仕様です。
※シーリングのやせに伴い目地が目立ちやすくなります。

同質出隅柱、弾性目地処理材、シーリング、ハットジョイナー類、釘、切削部補修材(モエンシーラー)は、必ず純正品をお使いください。

8 モエン大壁工法 標準施工法

8-6 モエンパネルの施工のポイント

1) 木胴縁の取り付け

① 木胴縁の方向

- 鉄骨造の場合、C形鋼と木胴縁を直交させます。

② 木胴縁の標準寸法と間隔

- 木造の場合、木胴縁の厚さは18mm以上とします。縦胴縁または耐力面材ある場合の横胴縁では、必要な引き抜き耐力が確保できる材質(ベイツガなど)の場合は15mm以上とすることができます。
- 鉄骨造の場合、木胴縁の厚さは33mm以上とします。
- 木胴縁の幅は、一般部45mm以上、モエンパネル上下左右接合部・開口部まわり・出入隅部90mm以上とします。
- 木胴縁の間隔は500mm以下とします。

③ 木胴縁の留付方法

- 木造の場合、N65、CN65以上の釘またはφ3.8mm×50mm以上の木ビスを使用して500mm以下の間隔で柱・間柱に留め付けます。
- 鉄骨造の場合、φ5mm×60mm以上のリーマ付きドリルビスを606mm以下の間隔でC形鋼に留め付けてください。
- 開口部まわりの木胴縁は、30mm以上の隙間を設け、通気を確保します。

2) モエンパネルの施工

① 割り付け

- 割り付けは芯振り分けとし、開口部左右に小幅材ができないようにします。

② 釘留め

- 専用釘を用い、モエンパネル端部より(合いじゃくり部を除いた厚い部分から)20~35mm離して留め付けます。

③ モエンの切り欠き加工

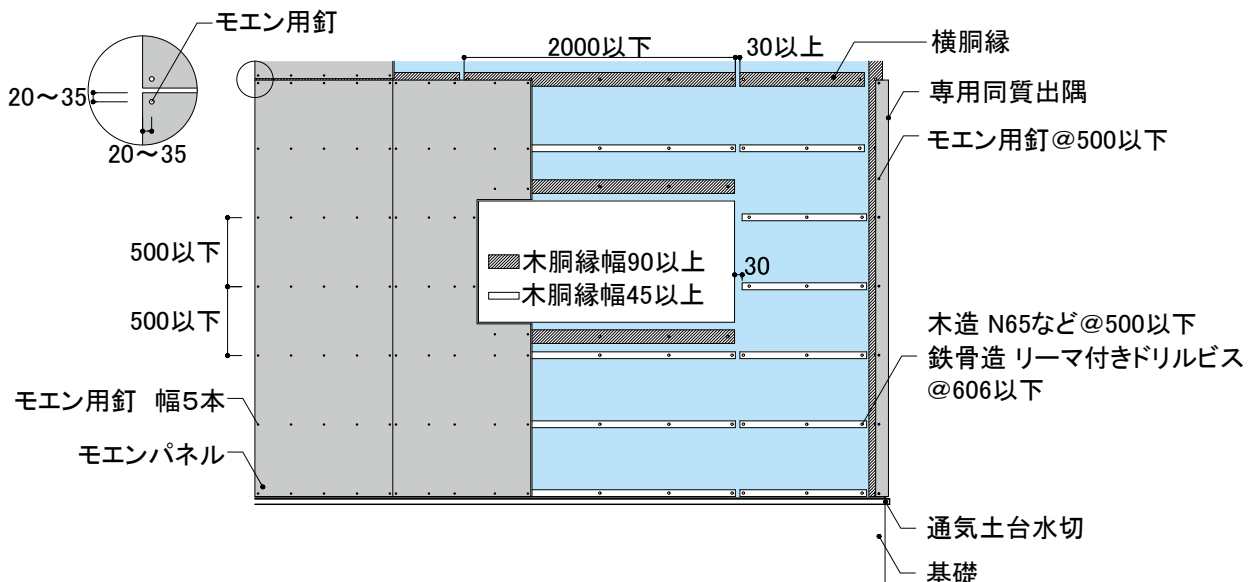
- モエンパネルの板幅が100mm以下になる場合は切断し、切断面の小口上側に2mm×2mm幅の面取り加工を施し突き付けして留め付けます。なお、面取り加工部はモエンシーラーを塗布してください。

3) 専用同質出隅の施工

- モエン用釘の長さ方向の釘打ち間隔は500mm以下、端部より20~35mm離して留め付けます。

8-7 1階と2階・2階と3階の取り合い部：化粧目地仕様の場合(基本仕様) 木胴縁下地組み【横胴縁】とモエンパネルの留め付けについて

- 木胴縁は、2m以下の間隔に隙間(30mm以上)を設け、通気を確保します。
- モエンパネルはモエン用釘を用い、パネル幅に対して5本、胴縁ごとに留め付けます。



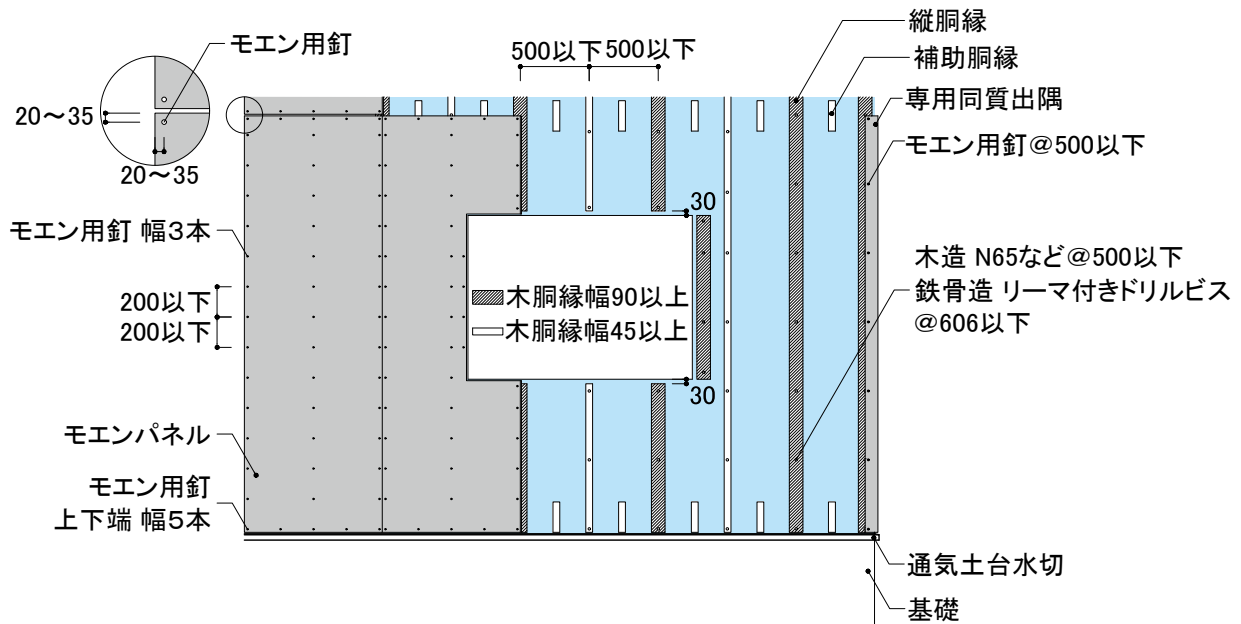
大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。

8 モエン大壁工法 標準施工法

8-7 1階と2階・2階と3階の取り合い部: 化粧目地仕様の場合(基本仕様)

木胴縁下地組み【縦胴縁】とモエンパネルの
留め付けについて

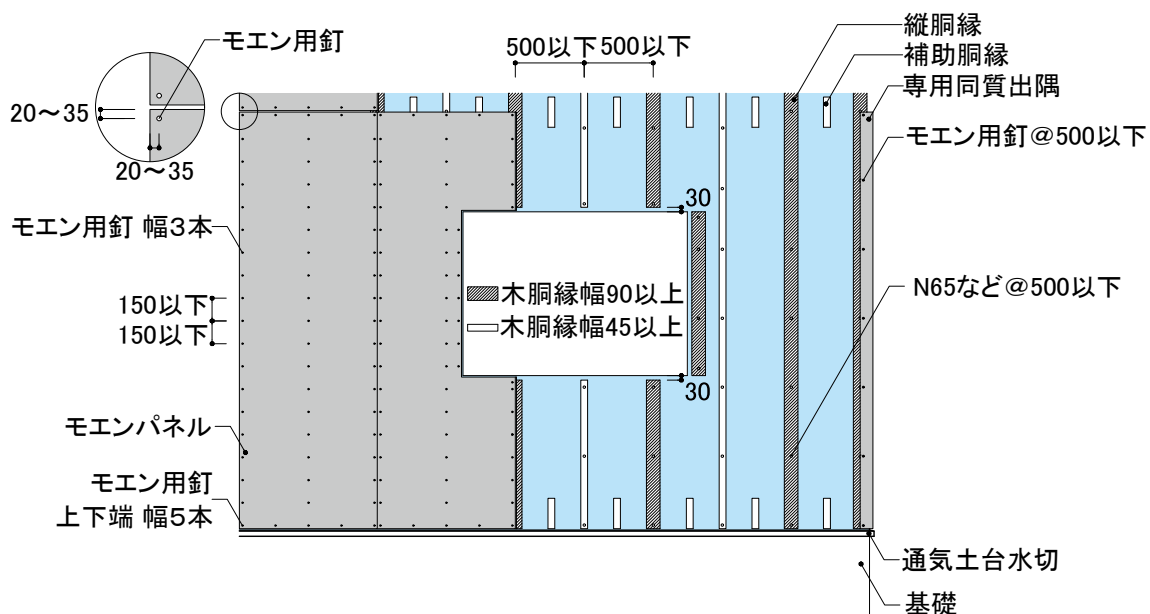
- モエンパネル上下端の位置に補助胴縁を取り付けます。
- モエンパネルはモエン用釘を用い、パネル幅に対して3本で留め付けます。ただし、上下端は5本で留め付けます。
- モエンパネル長さ方向の釘打ち間隔は200mm以下とします。



8-8 1階と2階の取り合い部:横目地消し仕様 の場合(木造軸組2階建て以下限定)

木胴縁下地組み【縦胴縁】とモエンパネルの
留め付けについて

- モエンパネル上下端の位置に補助胴縁を取り付けます。
- モエンパネルはモエン用釘を用い、パネル幅に対して3本で留め付けます。ただし、上下端は5本で留め付けます。
- モエンパネル長さ方向の釘打ち間隔は150mm以下とします。



大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。

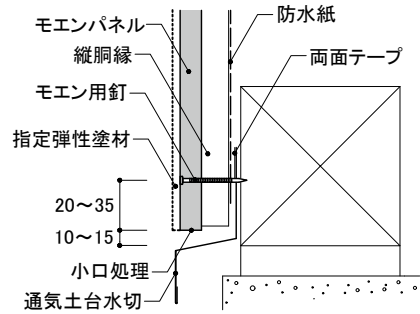
モエン大壁工法 3尺×10尺

モエンパネル

下地	留付方法	張り方向
木造軸組下地	釘	縦

1) 土台部

- 通気土台水切はモエン用釘を用い、土台に500mm以下の間隔で留め付けます。
- 防水紙は通気土台水切にかぶせます。
- 通気土台水切の両面テープに、防水紙の端部を貼り付けます。
- モエン下端と土台水切の間は10～15mmの隙間を設けます。
- モエンパネルは、モエン用釘で留め付けます。

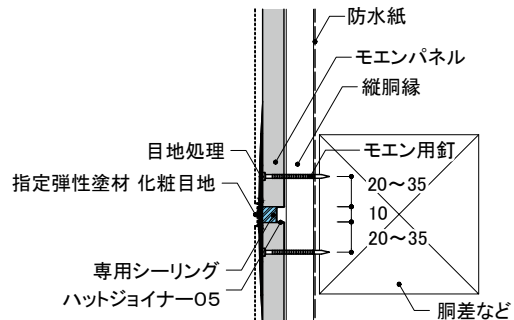


(縦胴縁組みの例)

2) 上下接合部

①化粧目地仕様(基本仕様)

- モエンパネルの上下接合部に、ハットジョイナー05を用いて、シーリング目地を設けます。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。

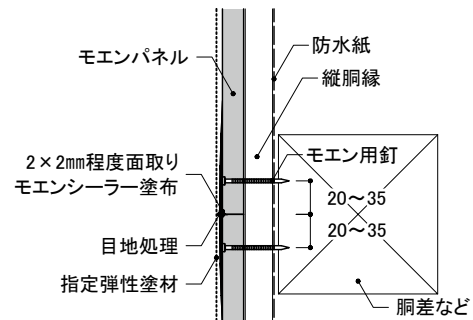


(縦胴縁組みの例)

2) 上下接合部

②横目地消し仕様

- モエンパネルの上下接合部は、胴差し上、妻梁上に設け、2×2mm面取りした上で、突き付けて施工します。
- 面取り部は、モエンシーラーを塗布します。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。

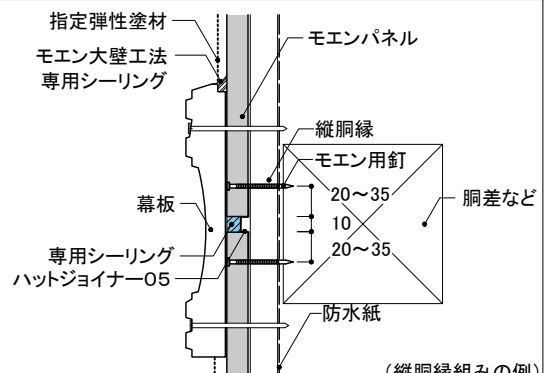


(縦胴縁組み)

2) 上下接合部

③幕板を施工する場合

- 横胴縁組みの場合は、モエンパネル施工前に通気を妨げないように補助胴縁を取り付けます。
- モエンパネル上下接合部に、ハットジョイナー05を用いてシーリング目地を設けます。
- 幕板は必ず胴縁、補助胴縁に留め付けます。
- 幕板の上端はマスキングテープで養生後、専用プライマーを塗布し専用シーリングを充填します。



(縦胴縁組みの例)

大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。

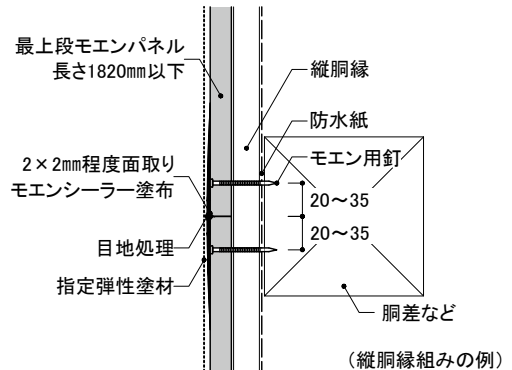
モエン大壁工法 3尺×10尺

モエンパネル

下地	留付方法	張り方向
木造軸組下地	釘	縦

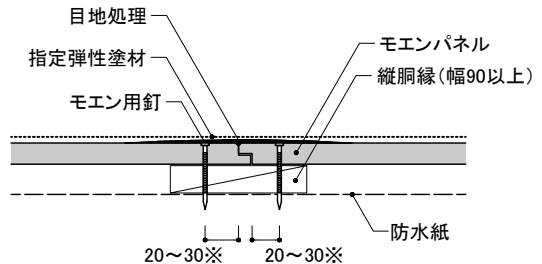
3) 最上段のモエンパネル上下接合部

- 最上段モエンパネルの長さが1820mm以下の場合、上下接合部を突き付けることができます。
- 最上段モエンパネルの長さが1820mmを超える場合、2)上下接合部①化粧目地仕様(基本仕様)と同様の納めとします。



4) 左右接合部

- 実を確実に納め、モエンパネルの釘打ち線を目安にモエン用釘で留め付けます。
 - モエン用釘の縁端部距離は、合いじゃくり部を除いて20~30mmとします。
- ※縦胴縁下地組みの場合は、胴縁の端あきが10mm以上となるように釘打ちします。

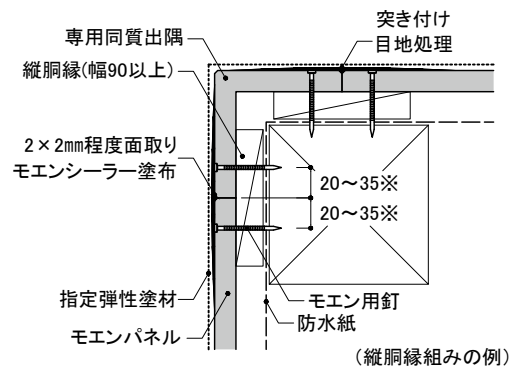


5) 出隅部

① 専用同質出隅

※PREMOシリーズには使用できません。

- モエンパネル端部に2×2mm程度の面取りを施し、モエンシーラーを塗布します。
 - モエンパネルは専用同質出隅に突き付けて施工します。
 - モエンパネルおよび専用同質出隅は、モエン用釘で留め付けます。
- ※胴縁の端あきが10mm以上となるように釘打ちします。

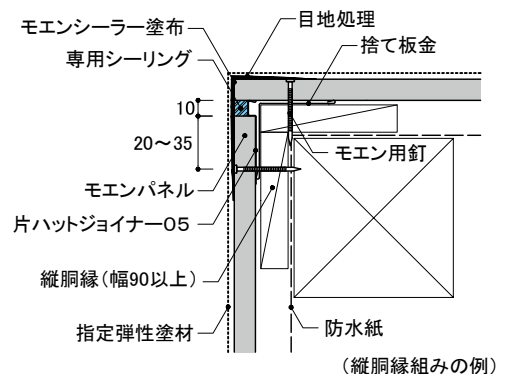
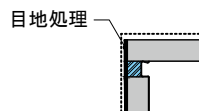


5) 出隅部

② 追い回し

※PREMOシリーズには使用できません。

- モエンパネルは実を切断します。
- モエンパネルの切断小口はモエンシーラーを塗布します。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、専用シーリングを充填します。



大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。

モエン大壁工法 3尺×10尺

モエンパネル

下地	留付方法	張り方向
木造軸組下地	釘	縦

5) 出隅部

＜木胴縁下地組み、専用ハットジョイナーの取り付け＞

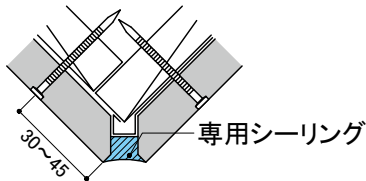
- 木胴縁を追い廻しにて施工します。
- きれいに角が出るよう、勝ち側胴縁の倒れに注意します。
- 勝ち側胴縁の角に合わせて、留め形納め専用片ハットジョイナーを取り付けます。

＜モエンパネルの切断＞

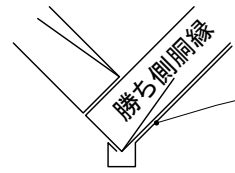
- 出隅部に施工するモエンパネルは、専用片ハットジョイナーの首下+10mmの長さにて切断します。
- ※下地の倒れを加味して切断する必要がありますので、パネルの上下端で採寸します。
- 切断したモエンパネルの出隅側端部は、45°で10×10mmの裏面カットを施します。

＜モエンパネルの施工、シーリング施工＞

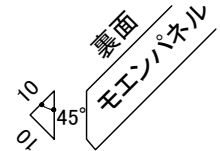
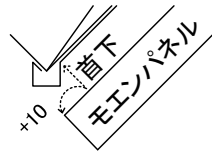
- 出隅部に施工するモエンパネルは、出隅側の端あきを30～45mmとり、モエン用釘にて留め付けます。
- シーリングは専用シーリングと専用プライマーを用い、モエンパネルの表面まで充填します。



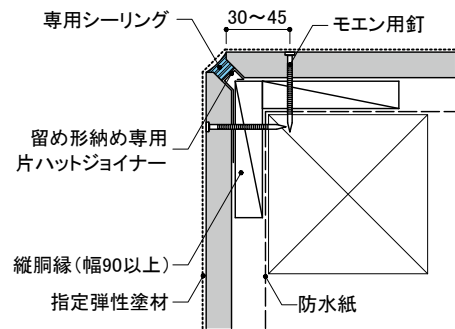
③留め形納め



出隅部留め形納め専用片ハットジョイナー



※45°傾斜が可能な丸ノコが必要です。



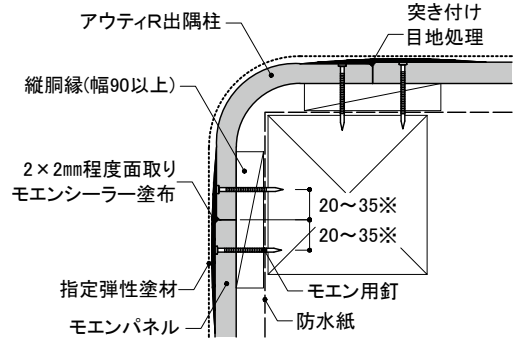
(縦胴縁組みの例)

5) 出隅部

- アウトィR出隅柱は先孔をあけて施工します。
- モエンパネル端部に2×2mm程度の面取りを施し、モエンシーラーを塗布します。
- モエンパネルはアウトィR出隅柱に突き付けて施工します。
- モエンパネルおよびアウトィR出隅柱は、モエン用釘で留め付けます。
- ※胴縁の端あきが10mm以上となるように釘打ちします。

④アウトィR出隅柱

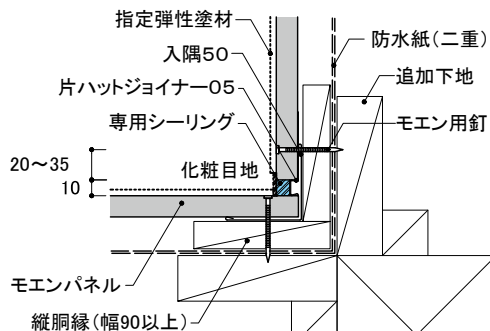
※PREMOシリーズには使用できません。



(縦胴縁組みの例)

6) 入隅部

- 縦胴縁の留付下地として必ず追加下地を入れます。
- 入隅50、片ハットジョイナー05を使用し、目立たない面にシーリング目地を設けます。
- モエンパネルの合いじゃくりは切断します。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。



(縦胴縁組みの例)

大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。

モエン大壁工法 3尺×10尺

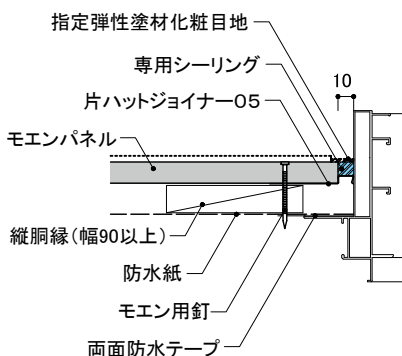
モエンパネル

下地	留付方法	張り方向
木造軸組下地	釘	縦

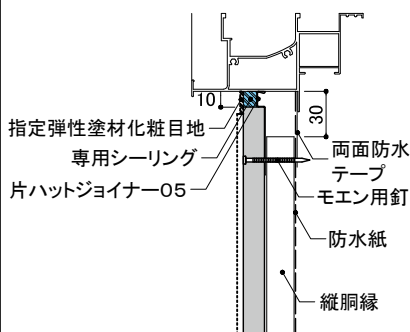
7) 開口部

- 開口部まわりには両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。
- サッシとの取り合い部は、片ハットジョイナー05を取り付けます。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、専用プライマーを塗布し、専用シーリングを充填します。
- シーリング目地は化粧目地仕上げとします。

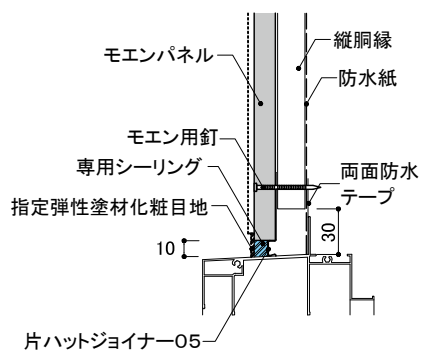
■ 開口部左右側



■ 開口部下側



■ 開口部上側

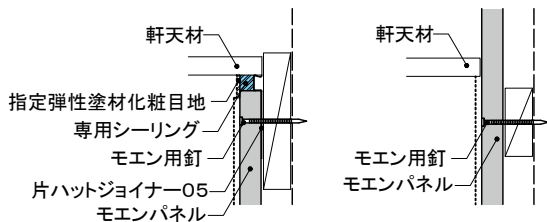


(縦胴縁組みの例)

8) 軒天部

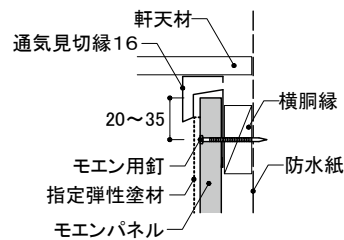
< 外壁通気層の排気口を設けない場合 >

- 通気が小屋裏に抜けるように防水紙張り木胴縁下地組みは、軒天工事前に先行して行います。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。
- シーリング目地部は、化粧目地仕上げとします。



< 外壁通気層の排気口を設ける場合 >

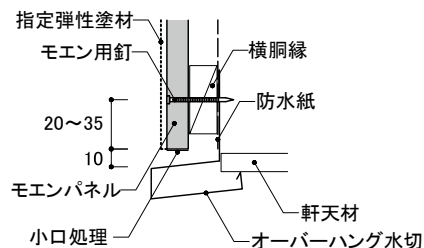
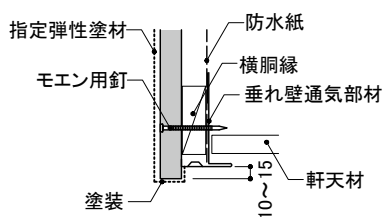
- モエンパネル施工前に、通気見切縁16などを取り付けます。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。



(横胴縁組みの例)

9) オーバーハング部

- 防水紙はオーバーハング水切または垂れ壁通気部材の上にかぶせます。
- モエンパネルはモエン用釘で留め付けます。



(横胴縁組みの例)

大壁工法の施工基準以外につきましては、モエン標準施工法に準拠してください。